

日本農業研究シリーズ No.21

# 米の流通、取引をめぐる新たな動き

〈米の流通構造の変容および米取引、流通をめぐる新たな動きに関する研究会報告〉

平成26年 6月

公益財団法人 日本農業研究所

## 刊行のことば

コメの流通や価格形成に政府が関与していた時代と異なり、それらに関する情報の各市場当事者の私的情報 (private information) 化の度合いが強まり、研究者を含め部外者にとってアクセスが難しくなっている。例えば、政府は、4つの改革の一環としてコメの生産目標の配分の廃止等を打ち出しており、それが市場にいかなる所産 (output) をもたらし、国民厚生 (生産者及び消費者余剰) 上どのように評価されるか等の問題に関し、予測や解明をするに当たって研究者に期待されるものが多いと考えられる。しかし、関係学会誌にコメの流通・価格を主題とする論文が掲載される頻度はごく少ない。これには、関連する情報の収集に相当の時間と労力を要し、市場当事者でない者にとって取引の実情が詳らかにならないという事情が背後にあると考えられる。

このため、日本農業研究所では、2013年7月から2014年1月にかけて、6回にわたり、小澤健二研究員を主査として「米の流通構造の変容—米流通、取引の新たな動き」研究会を実施した。本報告書はその研究会の成果をとりまとめたものである。

本研究会では、コメの流通、取引をめぐる新たな動きに関して、それぞれの専門家からご報告いただくとともに、委員等のメンバーには研究会に参加し、活発な討論をしていただいた。報告書の刊行に当たり、ご協力いただいた多くの方々に心から御礼を申し上げたい。

平成26年6月

公益財団法人 日本農業研究所  
理事長 岸 康彦

A

16

# 目 次

はじめに

## 第 I 部

### 第 1 章 新たな再編期を迎えた米流通と系統共販・業界の再編

吉田 俊幸 …………… 5

- 1 はじめに
- 2 米消費減と消費形態の変化
- 3 消費者の購入行動の変化—価格志向の強まり
- 4 米の購入先でのネット、ディスカウント店（DS）の増加、配達型と安売り型に二分化
- 5 産地での農協への出荷減と系統共販率の低下
- 6 大手卸を中心とした業界再編と業務内容の多角化—商社、大手卸、量販店、外食産業との資本・業務提携
- 7 まとめ

### 第 2 章 米流通、取引の現状と問題—米価形成メカニズムを中心に—

中村 信次 …………… 17

- 1 市中相場と最近の米価への懸念
- 2 平成19年以降の米価の推移および価格形成メカニズム
- 3 25年産米の需給、価格動向および米の市場構造
- 4 米流通、取引をめぐる新たな動き
- 5 不透明な米価の形成メカニズムと望まれるオープンな米市場の形成

### 第 3 章 米需給および米価の動向と卸売業界の再編

木村 良 …………… 25

- 1 全体的な米需給および米価の動き
- 2 相対価格形成の不透明性

B

- 3 卸売業の構造と卸業者の新たな経営対応
- 4 木徳神糧社の経営戦略
- 5 今後の米市場の方向

#### 第4章 新潟ゆうき株式会社の新たな米生産、販売への挑戦

佐藤 正志 …………… 33

- 1 新潟ゆうき社の設立と経営の概況
- 2 新潟ゆうき社の事業の現状、特徴およびその課題
- 3 現場の視点からみた、稲作経営に関わる政策課題

#### 第5章 コメの先物市場をめぐる問題－試験上場の中間的評価

矢坂 雅充 …………… 43

- 1 はじめに
- 2 コメ価格形成市場ビジョン
- 3 コメ先物試験上場の推移
- 4 コメ先物市場の評価－コメ取引市場における先物市場の機能と限界
- 5 コメ先物市場の展望と課題

### 第Ⅱ部

#### 第1章 米流通、取引に関わる主要分野での新たな動き（論点を含めて）

小澤 健二 …………… 55

- 1 米市場の狭隘化（市場の縮小）
- 2 米価の動向（下落基調の強まり）
- 3 米流通・取引ルートが多様化
- 4 相対価格の不透明性、および米価形成メカニズム
- 5 系統農協の集出荷量の減少と共販体制の弱体化

#### 第2章 今後のいくつかの課題

小澤 健二 …………… 75

日本農業研究シリーズ既刊書

No.21 「米の流通、取引をめぐる新たな動き」 平成26年6月、B5、78頁。

「米の流通、取引をめぐる新たな動き」

ホームページ (<http://www.nohken.or.jp>) に掲載

---

平成26年6月 印刷

平成26年6月 発行

編集・発行 公益財団法人 日本農業研究所  
本 部 東京都千代田区紀尾井町3番29号  
電 話 03-3262-6351 〒102-0094  
FAX 03-3262-6355

実験農場 茨城県つくば市稲荷原2-1  
電 話 0298-76-0111 〒300-1259  
FAX 0298-76-0945

---

印刷・製本/株式会社ファイブ

79

(白)